

リズムステップ木曽呂 児童発達支援 評価表

回答 3 名

《全事業所》		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標等（事業所より）
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	1	2		現在児童発達支援管理責任者1名、児童指導員2名（内保育士1名）、その他1名
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画書が作成されているか	3			
	⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	3			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2		今後放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもとの交流も検討していきたいと思います。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	3			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2		会社としての交流会を年に数回、開催していますので是非ご参加下さい。木曽呂のデイサービスとしても交流会の場を検討したいと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	1		・些細な事でも大丈夫ですので、何かありましたらいつでもお話しいただければと思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	3			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	3			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3			
満足度	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練がおこなわれているか	1	2		・年に2回、避難訓練、消火訓練、通報訓練を行っております。様子は通信でお伝えしておりますので、是非ご覧になってください。
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	3			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	3			

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2			
	②	職員の配置数は適切であるか		2		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	1	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	2			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		2		今回からの評価表を利用ていきたい
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		2		今回からの評価表を利用ていきたい
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	1		サービス提供時間を考えると全員の参加は難しい
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	2			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2			
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	2			
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画書を作成しているか	2			
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2			
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		2		勤務時間がそれぞれバラバラな為、全員での振り返りは難しい
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2			
	⑰	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	2			
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	2			
係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	1		
	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えていいか			2	現在、医療的ケアの必要な利用者なし

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
関係機関や保護者との連携	㉑	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか		2		
	㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会がある			2	
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2			
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	2			
保護者への説明等	㉕	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2			
	㉖	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2			
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			2	
	㉘	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1		1	現時点では苦情等は出ていない
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2			1ヶ月で通信を発行しているが、そこまでくわしい内容ではない
	㉚	個人情報に十分注意しているか	2			
	㉛	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2			
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	1	
非常時等の対応	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		2		保護者への周知はされていない
	㉞	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			
	㉟	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をいているか	1	1		サービス提供時間を考えると研修参加は難しいが、ミーティング等で話し合いをしている
	㉟	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1		1	拘束の必要がある事例なし
	㉟	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1		1	現在、アレルギーを持つ利用者なし
	㉟	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		2		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標等（事業所より）
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2			
	②	職員の配置数は適切であるか		2		人員基準は満たしているが、利用者の偏りのある日には、適宜人員を増やしていく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	1	改善可能な範囲で対応していく。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	2			今後も継続していきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		2		今回からの評価表を利用ていきたい
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		2		今回からの評価表を利用ていきたい
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				第三者による外部評価は得ていないが、ご意見等は受け入れ業務改善につなげていく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	1		会社内の研修を定期的に開催している。サービス時間と重なるため、利用状況に応じて入れ替わりで参加していく。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後デイサービス計画を作成しているか	2			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2			
	⑫	活動プログラムのが固定化しないように工夫しているか	2			
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	2			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		2		重要な事は引継ぎノートで共有していく。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2			
関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	1	1		ガイドラインの周知を行い活動の支援にあたる。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			2	現在、医療的ケアの必要な利用者なし
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えていいいるか			2	現在医療的ケアが必要な利用者様は居ないが、今後、受け入れる場合は体制を整えなければならない。

関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉒ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか		2		現状機会が無いため、今後は検討していきます。
	㉓ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会がある		2		今後放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもとの交流も検討していきたいと思います。
	㉔ 曰頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2			
	㉕ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	2			
	㉖ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2			
	㉗ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2			
	㉘ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2		保護者同士の情報共有がスムーズに行われるよう配慮している。
	㉙ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1		1	苦情受付窓口を設けており、迅速な対応できるよう運営をしている。
保 護 者 へ の 説 明 等	㉚ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2			今後はより詳しく活動内容を載せていく。
	㉛ 個人情報に十分注意しているか	2			
	㉜ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2			
	㉝ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	1	現在招待する行事は行えておりませんが、今後地域の方々との交流の機会を設けていきたいと考えております。
	㉞ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		2		マニュアル等あるが周知しきれていない、今後周知を徹底していく。
	㉟ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			
	㉟ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をいているか	1	1		今後ともミーティング時に話し合いの機会を作ると伴に、社内研修に参加をしていく。
非 常 時 等 の 対 応	㉞ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1		1	必要とする場合は、事前に保護者の方に説明、同意を得た上で個別支援計画書に記載しております。
	㉟ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1		1	アレルギーの提示、対処法に関しては保護者の方に確認し共有しております。
	㉟ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		2		各事業所のヒヤリハットを確認できるようにファイルを作成し見れるようになっている。